

第8章 計画目標

地域公共交通網形成計画の方針を踏まえ、目標を設定しました。現況値、目標値に関するデータは次ページに掲載しています。

方針	評価項目	現況値	目標	備考
方針1 市内外の移動を支える公共交通環境の整備に取り組みます。	交通結節点整備	検討中	一部整備	
	フィーダーバスの導入	—	一部実施	計画期間中に実施可能な箇所から適宜実施
方針2 路線バスの再編による公共交通空白地域の縮小を基本とし、その他の地域に関してはコミュニティバス等の導入を検討します。	公共交通カバー人口の割合	59%	62%	現況値はP39参照。北部地区、東部地区の公共交通空白地域人口1割減少を目標に設定。
	公共交通の分担率	8%	13%	総合交通戦略に準拠、分担率の推移の予測から目標設定。
方針3 公共交通の利用促進や、コミュニティバス等の運行・収支状況等の改善に取り組みます。	公共交通利用の満足度	2.7点	3.0点	住民アンケートで把握、現況値はP52参照。目標値は評価が「普通」の3.0点。
	コミュニティバス等の利用者一人当たりの財政負担	301円/年	減少	現況値はP43参照。目標値は再編実施計画策定時に検討
方針4 市民等が利用したい施設等へのアクセス性を高めます。	周辺市町村の観光地と沖縄市を結ぶバス路線数	3系統	増加	目標値は再編実施計画策定時に検討
	開発計画地にアクセスするバス路線数	2系統	増加	//

参考：計画目標の現況値・目標値について

【公共交通カバー人口の割合】

コミュニティバス等の導入により、公共交通空白地域の解消を図る北部地区、東部地区での公共交通空白地域人口の10%減を目標に、市全体のカバー人口の割合を算出しています。

表 8-1.公共交通カバー人口の割合の目標設定

地区	現状				目標			
	人口 (H29.11)	空白地域(300 m以遠)人口	公共交通カ バー人口	公共交通カバ ー人口の割合	地区別の減少 率の目標	空白地域(300 m以遠)人口	公共交通カ バー人口	公共交通カバ ー人口の割合
全体	141,772	58,152	83,620	59%		53,870	87,902	62%
北部地区	19,704	12,354	7,350	37%	10%	11,119	8,585	44%
中部地区	39,897	6,782	33,115	83%	0%	6,782	33,115	83%
東部地区	50,870	30,471	20,399	40%	10%	27,424	23,446	46%
西部地区	31,301	8,545	22,756	73%	0%	8,545	22,756	73%

【公共交通の分担率】

H25 市民アンケートによると、公共交通の分担率は8%（路線バス6%、タクシー2%）となっています。目標値は、沖縄市総合交通戦略の考え方にもとづき、公共交通分担率の推移の予測（H18→H42で12.7割増加より、H25→H38で6.8割増加）より、 $8\% \times 1.68 = 13\%$ としています。

【公共交通利用の満足度】

現況値は、H28 住民アンケートより5点満点評価で2.7点となっています。評価は5点：満足、4点：やや満足、3点：普通、2点：やや不満、1点：不満の5段階であり、まずは平均値を普通の3.0点に引き上げることを目標にしています。

【周辺市町村の観光地と沖縄市を結ぶバス路線数】

現在は周辺市町村の観光地である北谷町美浜地区と62番系統で、うるま市勝連城跡と52番系統、61番系統で結ばれています。

【開発計画地にアクセスするバス路線数】

現在は多目的アリーナ建設予定地に21番系統と123番系統の2系統がアクセスしています。なお、東部海浜開発地区は造成中であるため、現在はアクセスできない状況となっています。